

# 令和4年度 岐阜県後期高齢者医療広域連合運営懇話会議事要旨

日時 令和4年12月2日(金) 13:30~15:00  
場所 じゅうろくプラザ 5階小会議室1  
出席者 酒井孝義、西田勝嘉、山本豊、加藤孝春  
鳥澤英紀、中嶋誠治、棚瀬友啓  
細井智子、小林和成、柴田安寛  
事務局長、事務局次長  
総務課長、資格電算課長、給付課長、総務企画係長  
資格管理係長、電算係長、給付係長、保健事業係長、担当

## ○ 事務局長あいさつ

## ○ 委員紹介

## ○ 資料の確認及び概要の説明

## ○ 座長の選出

委員の互選により小林委員が座長に選出された。

## ○ 懇話会

### 1 岐阜県後期高齢者医療広域連合の運営状況について

事務局 (資料説明)

座長 委員の皆様方、ご意見、ご質問はございますか。

委員 全国に比べて岐阜県の一人当たり医療給付費が低い要因はどのようなところにあるのでしょうか。

事務局 岐阜県は入院費用が全国平均より下回っていることが大きな要因です。

委員 岐阜県は平均寿命、健康寿命が高いということと、岐阜県の医療が他県と比べて適正で必要な診療のみを行っているのも大きいと思われます。

事務局 2021年県別ランキングで岐阜県の健康寿命は全国上位で、健康寿命と平均寿命の差が少なく介護を受けずに健康な社会生活を送る元気なシニアが多いことが考えられます。今後も保健事業を充実させて、より健康寿命を延ばしていけるようにしていきたい。

座長 要因分析を資料に入れていただくと、理解が深まると思いますのでよろしく願いいたします。それでは次の医療費の窓口負担割合の見直しに移ります。

### 2 医療費の窓口負担割合の見直し(2割負担の導入)について

事務局 (資料説明)

座長 窓口負担2割の導入についてのご意見、ご質問をお願いいたします。

委員 現在、円安・原油高により物価上昇しており、導入時期のタイミングが非常に悪いが、なぜこの時期に2割負担を導入するのか。また、すこやか健診については、もっと内容の充実した健診をお願いしたいと思います。

座長 2割負担の実施に至った経緯、健診の内容の件、ご説明をお願いします。

事務局 国会で令和4年10月1日から2割負担を導入することが決定されたのは、物価高等になる前でしたので、この時期の導入となりました。今後は経済状況、導入の影響等のあり方を注視していきます。

事務局 2割負担導入の目的は、現役世代の負担を軽減し、世代間の公平性を確保することであり、法律の改正によって決定されました。医療保険制度を維持していくためご理解いただきたいと思います。

委員 県独自で状況を判断しながら時期を遅らすことはできなかったのでしょうか。

事務局 岐阜県独自の制度ではないので、施行時期をずらすのは困難です。

座長 声を届けること、聞くということは大事であると思います。ご発言ありがとうございました。外来の月々の負担増加を3,000円までに抑える手続きの方法を教えてください。

事務局 対象者となる人には9月末に口座登録の通知書類を送り、現在15,713人が登録済です。引き続き、配慮措置制度の周知をしていきたいと思います。

座長 被保険者の皆様方も、各会議などで情報発信をお願いいたします。健診の件も発言をお願いします。

事務局 すこやか健診の項目については、国が示した標準的な検査項目に基づいて、県の医師会と協議をしながら決定しています。被保険者の方から内容についてご意見をいただきましたので、県の医師会と相談しながら進めていきたいと思います。

座長 健診のことなので、鳥澤先生からもご発言をお願いいたします。

委員 費用的な面もございますが、よく協議して健康がしっかり維持できるような健診にしていきたいと思います。

座長 さわやか口腔健診の内容等について教えてください。

委員 通常の歯周病健診に加えて、舌・口唇機能等の検査も行っています。

座長 医師会の先生方、ありがとうございました。健診の内容や方法を理解していないと、健診受診につながりにくいので、地域で啓発をお願いいたします。健診は健康チェックだけでなく、その後のフォローにもご尽力いただいています。健診結果を主治医にお見せいただくと、薬の量や生活上の助言を得られます。合わせて広めてください。

委員 被保険者の負担金額が高くなることは大変なことだと理解できます。一方、事務局側は、何回も保険証を発行したり、郵送、口座登録、払い戻し手続き等の負担があります。被保険者の方は、事務局からの郵送物をきちんと見ていただくようお願いください。腎機能が落ち人工透析になると年間医療費が高くなりますので、健診を受診し、受けるだけでなく先生の指導、治療を受け、日常生活を考えたりすることで全国的に医療費が減れば、自己負担額を減らしていけるとと思います。

委員 すこやか健診ですが、薬局の窓口で感じますのは、病院を受診されない方は健診を受けられていないということです。そのような方を健診にお誘いできる政策をしていただきたいと思います。ちなみに人工透析になると医療費は年間50万円かかります。早期発見のメリット

と放置のリスク、その両方を市民の方に提供したらどうでしょうか。

委員 健康診断の受診率は各自治体の喫緊の課題です。ご本人がその気にならないと受けてくれない状況です。そのような方への働きかけを考えていきたいと思えます。病院へ来たり来なかったりの人は腎機能が悪化し、人工透析になる傾向が見受けられます。自分の健康は医療費の削減だけではなく家族を守ることにつながると思えます。

座長 活発な意見交換ありがとうございました。普段は見えない事務局サイドの事情も広めていただけるとありがたいです。次は第2期データヘルス計画になります。

### 3 第2期データヘルス計画の進捗状況について

事務局 (資料説明)

座長 健診受診率で比較すると、受診率が高い自治体は、健康状態、栄養状態の良い方が多く、医療費が抑えられている傾向です。保健事業の質疑応答に移ります。

委員 岐阜市では高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施は行われているのでしょうか。

事務局 岐阜市の場合、規模が大きいので各課の連携が難しく、令和4年度から開始しています。令和6年度までに全国すべての市町村が実施することを国は求めています。

座長 自分の地域の状況に意識を持ってもらうのは大事です。ご発言ありがとうございます。

委員 岐阜市の一体的実施は、令和4年度はモデル的にいき、来年度は本格的にと段階的に取り組みを広げているのが現状です。さわやか口腔健診はすこやか健診と比べると受診率が低いのが現状です。また病院に定期的を受診される方はお元気で医療費が低い傾向です。現在、さわやか口腔健診の結果をデジタル化し、支援を必要とされる方を抽出するなどの取り組みを計画しています。

座長 情報提供ありがとうございました。口腔健診の件、理解された上で発信をお願いいたします。

委員 全国各地でレセプトデータを活用し、効率よく重複投薬の解消が行われているようです。ぜひ岐阜でもお願いできないでしょうか。適正服薬指導について、保健師は医薬品の助言は行えないので、ぜひ薬剤師を使っていただきたいと思えます。また、対象者が90日分以上処方されている方になっているが、ハードルを下げて対象者を増やしたらどうでしょうか。複数の科を受診されている方の薬の重複解消、健康維持、医療費の削減につなげたいと思えます。

委員 外来の混乱を避けるために状態の安定している人に90日分処方しています。薬を飲んで出る副作用で他の科を受診し、更に薬を処方されているケースがあります。お薬手帳があると他の科の受診がわかりますので、薬剤師がすべての薬をチェックしていただけるのは非常に重要です。

座長 事務局の準備状況はどうでしょうか。

事務局 データヘルス計画は令和6年度から第3期に入りますので、来年度に計画を策定します。その際はご指導のほどよろしく願いいたします。

事務局 レセプトをチェックして多薬剤処方の方があれば、薬剤師会は相談に応じていただけますでしょうか。

委員 薬剤師会は断りません。主治医と処方した調剤薬局にお知らせいただくと取りこぼしが防げると思えます。

座長 事務局のレセプトデータの活用の進捗状況や課題はありますか。

事務局 レセプトデータの分析は困難です。こういった形にしていくのかは未定となっています。

座長 計画策定時に精査していただきたいと思います。

委員 ジェネリックの使用割合を 80%にこだわるのはナンセンスと考えます。ジェネリックの使用は医療費の削減にはなりますが、薬の開発メーカーは、会社の規模は大きいですが製造品目数が少なく、日本の製薬メーカーの体力が弱まり新しい薬の開発ができなくなっていき、世界と比較して新薬の開発が遅れてしまうので考え直してもいいのではないのでしょうか。また、マイナンバーカードの保険証利用について、事務局はどうお考えでしょうか。利便性は高まるが、安全性は大丈夫でしょうか。

座長 後発医薬品の目標値 80%がこのままで良いのか事務局で検討をお願いします。県や広域連合として、マイナンバーカードの保険証統合の準備、発信の手立てがあれば教えてください。

事務局 保険証のマイナンバーカードとの一体化は2年後の秋の予定ですが、安全性も含め国の動向を見守っている状況です。

座長 県ではどうでしょうか。

委員 県としても国の状況を見ているところです。

座長 国としても各メディアを通して情報発信をしていくと思われるので、各委員それぞれ情報をキャッチしてご自身のお立場でやり取りしていくことが大事だと思われます。

活発な意見交換ありがとうございました。わからないことは関係機関に尋ねていただき、先生方もご説明に対応いただけたらと思います。

それでは事務局にお返します。

事務局 以上をもちまして令和4年度岐阜県後期高齢者医療広域連合懇話会を閉会いたします。

(終了15:00)